

平成21年3月期 第1四半期決算短信(非連結)

平成20年7月28日

上場会社名 ビオフェルミン製薬株式会社 上場取引所 大  
 コード番号 4517 URL http://www.biofermin.co.jp  
 代表者(役職名) 取締役社長(氏名) 藤本孝明  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役総務部長(氏名) 北原弘雄 TEL (078)575-5501  
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月7日

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	2,196	—	536	—	567	—	334	—
20年3月期第1四半期	2,028	8.6	730	20.2	750	18.7	458	23.0

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
21年3月期第1四半期	28	56	—	—
20年3月期第1四半期	39	16	—	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭	
21年3月期第1四半期	19,732		15,980		80.9	1,366	17
20年3月期	19,496		15,942		81.7	1,362	92
(参考) 自己資本	21年3月期第1四半期		15,980百万円		20年3月期	15,942百万円	

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金									
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末		期末		年間	
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
20年3月期	—	—	17	50	—	—	34	50	52	00
21年3月期	—	—	26 00		— —		26 00		52 00	
21年3月期(予想)	—	—								

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 : 無

3. 平成21年3月期の業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期累計期間	4,125	—	1,065	—	1,100	—	650	—	55	57
通期	8,300	△3.5	1,800	△17.7	1,870	0.9	1,100	0.1	94	04

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

② ①以外の変更 : 無

(注) 詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 12,154,000株 20年3月期 12,154,000株  
 ② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 456,528株 20年3月期 456,472株  
 ③ 期中平均株式数(四半期累計期間) 21年3月期第1四半期 11,697,461株 20年3月期第1四半期 11,698,420株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

・定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期の大衆向製品においては、主力である「新バイオフェルミンS」が前年同期比1億7百万円、9.4%の増加となり、また「バイオフェルミン下痢止め」などその他既存品も予想を上回る業績となり、大衆向製品全体で前年同期比1億2千7百万円、10.2%の増加となりました。

医療用医薬品では、「バイオフェルミン錠剤」が前年同期比3千9百万円、31.2%の増加と引き続き順調に推移したことにより、医療用医薬品全体で前年同期比3千9百万円、5.5%の増加となりました。

動物用医薬品、乳酸菌バルクを含めた売上高全体では、前年同期比1億6千8百万円、8.3%の増加となりましたが、販売促進関連費用の増加による販売費及び一般管理費の大幅な増加があったこと等により、営業利益は前年同期比1億9千4百万円、26.6%の減少、経常利益は前年同期比1億8千3百万円、24.5%の減少となりました。

また、当第1四半期には、前年同期のような保有株式の売却による特別利益がなかったこともあり、四半期純利益は前年同期比1億2千4百万円、27.1%の減少となりました。

なお、今後は原材料価格の上昇や減価償却費の増加が見込まれますが、売上は順調に推移しており、業績は当初予定通り進行する予定です。

2. 財政状態に関する定性的情報

総資産は、197億3千2百万円となり、前事業年度末に比べて2億3千6百万円増加いたしました。

流動資産は、売掛金、現金及び預金の増加が主な要因となり、前事業年度末に比べて1億1千4百万円増加いたしました。

固定資産は、有形固定資産の減価償却による減少があったものの、当社保有株式の時価の増加による投資有価証券の増加があったこと等により、前事業年度末に比べて1億2千1百万円増加いたしました。

負債は、買掛金、未払金の増加等により、前事業年度末に比べて1億9千8百万円増加いたしました。

純資産は、配当金の支払いによる繰越利益剰余金の減少があったものの、当社保有株式の時価の増加によるその他有価証券評価差額金の増加があったこと等により、前事業年度末に比べて3千7百万円増加し、自己資本比率は80.9%となりました。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成21年3月期の業績予想につきましては、平成20年5月14日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 棚卸資産の評価方法

当第1四半期会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略して前事業年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

② 税金費用の計算

当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。

また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

② 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法については、当第1四半期会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号)が適用されたことに伴い、次のとおり変更しております。

製品・仕掛品	総平均法による原価法から総平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)
--------	--

原材料	移動平均法による原価法から移動平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)
-----	--

なお、これに伴い、営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益に与える影響はありません。

5. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成20年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,321,112	5,279,310
売掛金	4,007,231	3,965,705
製品	103,167	114,123
原材料	66,386	64,720
仕掛品	72,143	55,463
貯蔵品	33,577	28,370
繰延税金資産	135,892	135,892
その他	104,717	86,096
流動資産合計	9,844,227	9,729,683
固定資産		
有形固定資産		
建物	5,483,460	5,483,460
減価償却累計額	△2,290,736	△2,216,877
建物(純額)	3,192,724	3,266,582
構築物	242,081	242,081
減価償却累計額	△110,367	△104,705
構築物(純額)	131,713	137,375
機械及び装置	4,212,998	4,154,523
減価償却累計額	△3,628,254	△3,592,821
機械及び装置(純額)	584,744	561,701
車両運搬具	5,710	5,710
減価償却累計額	△4,432	△4,214
車両運搬具(純額)	1,277	1,495
工具、器具及び備品	433,302	433,302
減価償却累計額	△331,228	△321,533
工具、器具及び備品(純額)	102,073	111,768
土地	3,253,750	3,253,750
建設仮勘定	46,000	39,220
有形固定資産合計	7,312,284	7,371,894
無形固定資産	9,219	9,919
投資その他の資産		
投資有価証券	2,554,149	2,371,786
従業員に対する長期貸付金	1,950	1,980
その他	11,712	11,821
貸倒引当金	△694	△694
投資その他の資産合計	2,567,117	2,384,893
固定資産合計	9,888,622	9,766,707
資産合計	19,732,850	19,496,390

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成20年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	59,056	46,552
未払金	1,565,458	1,057,182
未払法人税等	251,305	451,375
預り金	41,777	11,322
返品調整引当金	12,000	12,000
販売促進引当金	32,000	68,000
賞与引当金	48,452	176,890
役員賞与引当金	15,000	60,000
流動負債合計	2,025,050	1,883,323
固定負債		
繰延税金負債	1,295,787	1,221,018
退職給付引当金	216,284	220,610
役員退職慰労引当金	215,001	228,605
固定負債合計	1,727,072	1,670,233
負債合計	3,752,123	3,553,557
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,227,000	1,227,000
資本剰余金	734,855	734,810
利益剰余金	13,521,675	13,591,210
自己株式	△685,950	△685,739
株主資本合計	14,797,580	14,867,281
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,183,146	1,075,551
評価・換算差額等合計	1,183,146	1,075,551
純資産合計	15,980,727	15,942,833
負債純資産合計	19,732,850	19,496,390

(2) 四半期損益計算書

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
売上高	2,196,642
売上原価	617,201
売上総利益	1,579,441
販売費及び一般管理費	
販売促進費	38,860
販売促進引当金繰入額	32,000
発送費	12,167
広告宣伝費	719,575
役員報酬	23,760
給料及び手当	71,998
賞与引当金繰入額	22,657
役員賞与引当金繰入額	15,000
退職給付費用	2,738
役員退職慰労引当金繰入額	4,202
福利厚生費	14,448
減価償却費	5,548
研究開発費	44,405
その他	35,736
販売費及び一般管理費合計	1,043,099
営業利益	536,342
営業外収益	
受取利息	2,111
受取配当金	33,155
雑収入	1,932
営業外収益合計	37,199
営業外費用	
寄付金	285
固定資産除却損	215
支払手数料	5,664
雑損失	347
営業外費用合計	6,511
経常利益	567,029
特別利益	—
特別損失	—
税引前四半期純利益	567,029
法人税、住民税及び事業税	233,000
法人税等調整額	—
法人税等合計	233,000
四半期純利益	334,029

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	567,029
減価償却費	129,649
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△128,437
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△45,000
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△4,326
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△13,603
その他の引当金の増減額 (△は減少)	△36,000
受取利息及び受取配当金	△35,266
受取賃貸料	△1,319
固定資産除却損	215
売上債権の増減額 (△は増加)	△41,525
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△12,596
仕入債務の増減額 (△は減少)	12,504
未払金の増減額 (△は減少)	427,150
未払消費税等の増減額 (△は減少)	43,458
その他	△16,159
小計	845,772
利息及び配当金の受取額	31,867
賃貸料の受取額	1,319
法人税等の支払額	△433,856
営業活動によるキャッシュ・フロー	445,102
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△69,555
その他	138
投資活動によるキャッシュ・フロー	△69,416
財務活動によるキャッシュ・フロー	
自己株式の取得による支出	△285
自己株式の売却による収入	120
配当金の支払額	△333,719
財務活動によるキャッシュ・フロー	△333,884
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	41,801
現金及び現金同等物の期首残高	4,379,310
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,421,112

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期損益計算書

	前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
区分	金額(千円)
I 売上高	2,028,593
II 売上原価	542,490
売上総利益	1,486,102
III 販売費及び一般管理費	755,308
営業利益	730,794
IV 営業外収益	30,925
V 営業外費用	10,915
経常利益	750,804
VI 特別利益	26,339
税引前四半期純利益	777,144
法人税、住民税及び事業税	319,000
法人税等調整額	—
四半期純利益	458,144